# やる気発生装置

教室通信 Vol.６５２
Ｈ２８．１．１５
個別指導教室
セカンド・キャンパス
０７５－７１１－０３９９
http://www.second-campus.com/

| 中学校（３年） | | | 高校 | | 高校入試 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 高野 | 下鴨 | 修学院 | 北稜（1・2年） | 北稜（３年） | 私立 | 公立前期 |
| １／２７～ | １／２８～ | １／２６～ | １／２８～ | １／２６～ | ２／１０～ | ２／１６～ |
| 学年末テスト | 第４回定期テスト | 第５回定期テスト | ３学期中間考査 | 学年末考査 | | |
| あと１２日 | あと１３日 | あと１１日 | あと１３日 | あと１１日 | あと26日 | あと32日 |

# 受験の本番と、災害を考える日

中学生の皆さんにはあまりなじみが無いかもしれないけれども、今週の週末は、受験業界にとっては一大イベントの日になります。まずは、京都の中学入試日程のほとんどがあす１６日に集中していること。中学受験をする子にとって、明日は一番行きたい学校に挑む日という位置づけになっています。あすの朝、この近くなら洛北の門の前にでも行けば、さまざまな塾がノボリを立てて応援に繰り出している光景が見られるはずです。そして、ほぼ全ての国公立大学と多くの私大入試において共通の関門になっている大学入試センター試験。こちらは、今の形での実施はあと数年ということになりそうですが、全国一斉に行われる試験です。新聞やネットで問題も公表されますので、高１・高２の皆さんは挑戦してみると良いです。来たるべき受験突破のためにこれから必要とされる道筋が見えてくるはずです。

毎年、今の時期の週末に、こうした試験が重なるような日程が組まれているわけですが、その中で、１月１７日は、震災の記憶を確かめる日でもあります。２１年前の朝、感じたことのない大きな揺れで目を覚ましました。うちには大した被害はありませんでしたが、火に包まれる神戸の街がテレビに映しだされ、朝７時過ぎには、東京や九州の知人親類から安否を問う電話が次々にかかってきた。たとえテレビ越しであっても、街がまるごと壊れていく姿を目の当たりにすると心が揺さぶられます。もう二度とこんなものは見たくないと思ったのだけれども、それから１６年後には、日本はまたそれを経験することになった。災害への意識を抜きにして生きられないのが日本という国です。これまで比較的、大災害から守られている京都も決して例外ではない。折しも中１生は理科で地震を学んでいます。ご両親や周囲の人から震災の経験を聞き、考える機会を持ってもらえたらと思います。

受験生でなくとも、入試日は自身の受験が１年後・２年後に迫る節目だ。いまの基礎固めに、いっそう熱が入ります。

繰り返される自然の脅威は、日本に生きる宿命といえる。いま当たり前にあるものが突然失われたら…それはぜひ考えてみて欲しい。写真はウィキペディアから使用させて頂きました。

## 当面の教室予定

**1/15(金)**
１６：００～２２：００
**1/16(土)～1/17(日)**
１０：００～１２：００
１６：００～２２：００
**1/18(月)～1/22(金)**
１６：００～２２：００
※変更する場合があります。